

明治大学生が鳥取市の活性化策を提案！

～明治大学学生派遣プログラム「成果発表会」を開催しました～

問 本庁舎政策企画課（33番窓口） 0857-30-8012 FAX 0857-20-3040

■明治大学学生派遣プログラムとは？

本市と明治大学の連携協定に基づく事業として、「学生派遣プログラム」を実施しています。本プログラムは、本市の地域振興に貢献しつつ、参加学生が地域への理解を深め、社会性を培う機会となることを目的に実施しています。

今年度は、8人の学生が2班に分かれ、「県外の若者」に向けた鳥取市の情報発信について」をテーマに、市内での現地調査や本市が設置する「とつとり若者地方創生会議」との交流などを行いました。

めいじろう

■本市と明治大学との連携協力に関する協定について

本市と明治大学は、明治大学の創立者の一人であり初代校長の岸本辰雄さんが本市出身であることから、平成28年11月13日に連携協定を締結し、来年度で協定締結10周年を迎えます。

本協定は、本市が有する歴史・文化・産業・自然と、明治大学が有する知的財産と人材を有機的に活用し、相互の交流と発展を図ることで、地域社会への貢献と人材育成に寄与することを目的としています。これまでに学生派遣プログラムや麒麟のまちアカデミーでの連携講座の実施など、さまざまな連携事業を行っています。



成果発表会

10月29日に明治大学で行われた成果発表会では、明治大学生が現地調査などに基づいた本市の活性化策を提案しました。



ワクワクが止まらない鳥取駅周辺に向けて再整備の最新情報をお届けします！

問 本庁舎まちなか未来創造課（53番窓口） 0857-30-8331 FAX 0857-20-3953

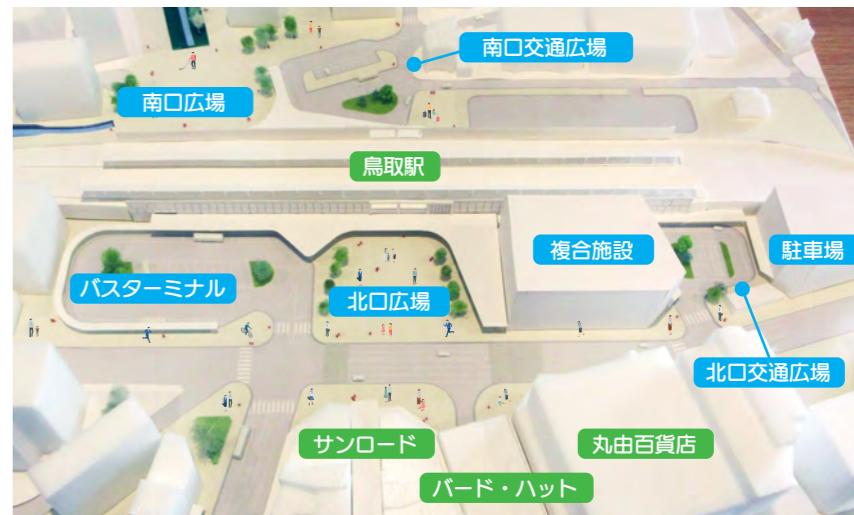
人口減少・少子高齢化が急速に進む中、未来を担う若者が住み続けたいと思うまちづくりを進めには、本市の中心拠点である鳥取駅周辺のさまざまな機能を再構築する必要があります。再整備をより良いものとしていくため、取り組み状況を広くお知らせしつつ、事業を推進していきます！

取り組み1

アンケートやワークショップでいただいた意見をもとに、駅まち空間デザイン検討部会でレイアウトの検討を行っています。

取り組み2

鳥取駅周辺・デザイン会議や鳥取駅周辺再整備に係る四者連携協議会にて、検討部会から出されたレイアウトや機能性などを議論しています。



このレイアウトは検討中です。今後変更になる可能性があります。

検討のポイントをお伝えします！

Q1. 今の北口のタクシー乗り場は使いやすいのに、なぜ場所を動かすの？

駅周辺空間をこれからの時代に合うよう、“車中心”から“人中心”的空間へと転換し、歩行者が快適に過ごせる空間の形成を目指しているからです。レイアウト案では駅周辺広場の景観性と安全性を重視し、複合施設や商店街との連携も踏まえた配置としています。

Q2. 複合施設にはどんな役割を持たせるの？

鳥取駅周辺再整備の「中核拠点」として、公共と民間が連携し、にぎわいと交流を生む場を目指します。日常的に立ち寄りやすく、子どもから高齢者まで世代を超えて活動できる機能を検討しています。

鳥取駅周辺 リ・デザイン市民フォーラム vol.2 開催！

日 時：12月21日（日） 14:00~16:30
場 所：とりざん文化会館第1会議室
定 員：200人 ※要予約・先着順
応 募：12月18日（木）までに本市公式ウェブサイトまたは問い合わせ先まで
※要約筆記・託児申込は12月11日（木）まで



講師：山崎 亮さん

前回の市民フォーラム